夕刊
臺灣日日新報
一月二十七日

有力なる荒鷲部隊 ソロモン方面爆撃

米軍航空部隊と交戰

【ブエノスアイレス二十六日發同盟】ワシントン來電＝米國海軍省は二十六日次の通り發表した

日本航空部隊は二十五日戰爆連合の下に從來曾つて見ない有力部隊をもつてソロモン方面の爆撃を企圖し米軍航空部隊と交戰した

モレスビー連續爆撃

【リスボン二十六日發同盟】メルボルン來電によれば日本航空部隊は二十六日夜重ねてポートモレスビーを爆撃したと傳へられる

米商船八隻撃沈

大西洋水域總計六百一隻

【リスボン二十六日發同盟】ワシントン來電＝米國海軍省は二十六日更に商船五隻の撃沈を發表した

米商船の竣工發表

米國學生續々召集

英國艦艇撃沈發表

潜水艦の脅威

敵對策に苦慮

悉く樞軸軍が確保

チュニジア全戰略要地

佛叛軍を完全壓倒

チュニジア樞軸軍前進

ロストフ攻防死鬪

熾烈なる獨軍の反撃

ス市戰局重大化

獨軍の士氣旺盛、健鬪

赤軍の飛行機喪失 千七百七十六機

英の戰費增大

官廳決戰體制强化

督府全課長の懇談會

米軍需工業の女子勞働者

米國の物資缺乏

食糧不定に急遽切符制

統制經濟運營に萬全

臺北州警察課の座談會

臺灣商議所總會

副會頭に近江氏決定

學園の決戰體制

新學制と皇國民錬成（下）

學科課程の短縮にあらず

教育は人なり

學制改革後に來るもの

紐育の勞働者罷業

武器貸與法延長案一波瀾か

商奉運動を强化

マルセーユに戒嚴令布告

國府駐臺北總領事に馬氏

完全な印度獨立へ

伯林在留印度人會議

ル、チ會談

カサブランカで

防空施設中て會談

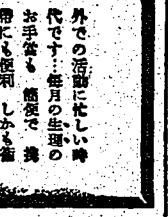
米英代表顔觸

ローマで駐歐帝國陸軍武官會議

敵も武器改良

智利社民黨出身の閣僚三名辭表提出

人事



さんぽん

外での活動に忙しい時代です…毎月の生理のお手當も簡便で携帶にも便利しかも衛生的なさんぽんが好評

四十五錢・一円

男性 神經衰弱

かすが野荘

ヤパパンモア

にきび そばかす しみ取り の特效の他に……

共榮南方の

◎說明書進呈…ハガキでお申込を願ひます

本舗 株式會社 杉田商店

臺灣總督府官報

月極購讀 一ヶ月 四拾五錢

外ニ月別保存用官報 一冊 金九十錢

發賣所 臺灣日日新報社

島内 各 臺日取次店

姙娠時の

母体の榮養障碍に……

ユベラ

……E劑ユベラの連續投與は姙娠時の胎盤の新陳代謝を旺盛にして その着床力を强化するため…習慣性流產・早產その他E缺乏諸障碍に奏効す。

僕の健康體は― イースト菌で

このごろ、健康に留意する人々は、挙つて、イーストを常用する傾向が多くなりました。

イーストはのめば―のむほど、胃腸が强化され、菌の盛活力が、おとろへた細胞―或は老衰せる細胞を排除して新らしい細胞を更生する事になります。

この顯著なる細胞强化力がイースト常用者の身體を健康保持者となすのであり、他の平凡な藥品の如く一時的奏効でない誇るべき點であります から、醫藥學知識を有する階級は、藥店でイーストと指定して求められます。

二圓・五圓で 全國有名藥店 百貨店にあり

京都府東宇治町 培養と研究 マルキ・イースト菌研究所

"行"を通じ國民錬成
『神拜行事』方式決る
大政翼賛會から公表

【東京電話】"行"を通じて國民の錬成……

先覺者の遺徳偲び
嚴かな芝山巖祠祭
六氏の遺品も展示公開

祭典に賑ふ新竹市
御列格奉祝祭典
鈴木知事以下官民列席

奉納武道大會

基隆憲兵分隊、水上署の武道交驩會

郷軍臺北市中央聯合分會射撃會

空の武人に守護神
整備學校に航空神社建立

祭粢料傳達式 廿九日臺北市役所に

蘭貢便り
寫眞は印緬國境で尊い犠牲となつた英機の殘骸と我が武士道精神によつて作られた英空軍無名戰士の墓

決戰下の民防空
本社主催座談會 六
流言蜚語に迷ふな
揣摩臆測が最も危ない

山野少佐

立川情報課長

小林大佐

出席者

決戰第二年に備へ
實践活動方策凝議
全島地域別幹部會決る

國防充實費に二萬圓
陸海軍部に折半獻金

全國高等學校入學志願者數
理科志願者激増

警察官の努力に敬服
齋藤臺北州警察部長初巡視感想談

決戰女性の心構へを全島女性に放送

臺灣にも國民體力法
體位増强に近く公布實施

離婚訴訟は減少
島民の自覺向上に由因

學徒體育懇談會
不急、低級體育は整理か

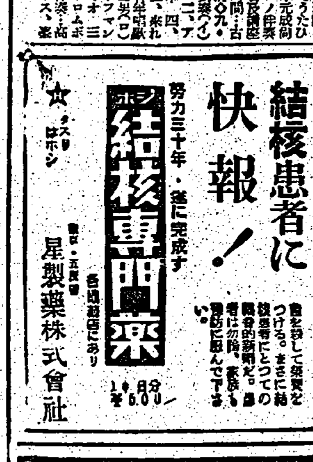
嘉義の推進員指名式

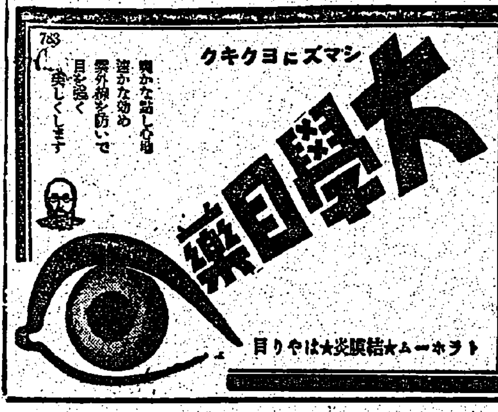
ガラ空籠回收は非公認行爲

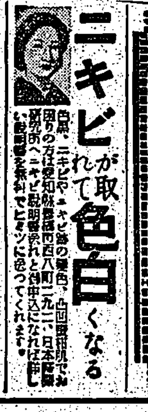
今夜の番組

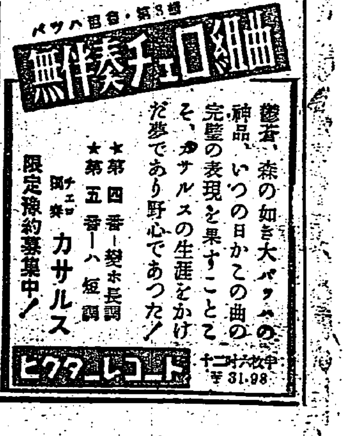
後三國志 (8)
(赤壁の巻)
吉川英治 作
矢野橋村 畫

國葬 (二)









臺灣日日新報　日本夕刊共六頁

海軍聯合航空總隊編成
航空戰力を飛躍的增强

【東京電】大東亞戰爭の完遂は一にかかつて航空隊戰力の强化擴充にあり、海軍では南太平洋に於ける日米航空決戰の樣相等に鑑み今回新たに之が目標とするところたる戰力發揮のため、聯合航空隊令の一部を改正、聯合航空隊二隊以上をもつて聯合航空總隊を編成する事となり、二十七日附官報を以て公布、來る二月一日以降施行することとなつた、改正の要旨は今回の改定に依り海軍航空戰力が更に飛躍的に强力化されると共に現在の航空搭乘員にともすれば經驗が乏しかつた憾みがあるのを瞬時に一致せる統率に依り經驗体をもたせ、優秀なる搭乘員の大量養成が計られる事となつたことである、即ち從來航空隊の區分が同樣なもの二隊以上をもつて聯合航空隊が編成されてゐたが、大東亞戰爭勃發以來この聯合航空隊を統率する指揮機關の必要が痛感されて居り、特に昨夏以來今南太平洋に於て展開されつつある航空決戰たる日米航空決戰の樣相は之が急速なる設置を促進し、今回の改正となつたもので、海軍聯合航空總隊は聯合航空隊二隊以上を以て編成し、總隊には總隊司令官を置く、總隊司令官は天皇に直隷し、部下の聯合航空總隊を統率し、又海軍大臣の命を受け軍政を掌り、作戰計畫に關しては軍令部總長の指示を受ける、總隊司令官の幕僚としては參謀長、參謀、副官、機關長、軍醫長、主計長が置かれる、而して聯合航空總隊はその編成任務に依り之を練習聯合航空總隊と稱するものがあり、この場合練習聯合航空總隊司令官は海軍大臣に隷し、部下の練習聯合航空隊の軍政を統理する、練習聯合航空總隊は大體現在內地にある聯合航空隊二隊以上をもつて編成されることとなり、從つて之に屬する聯合航空隊は練習聯合航空隊と呼せられる

貴院質問者の順位

【東京電】貴族院に於ける國務大臣の演説に對する質問は二十七日の貴族院に於いて[illegible]第一位[illegible]と決定した

議會愈よけふ再開
生擴に活潑論議
首相・不動の決意闡明

【東京電】第八十一議會は二十八日再開され貴族院に於ける東條首相の施政演説を皮切りに愈々本格的な論戰が展開される、この日東條首相は病軀を押して決然登院し午前十時開會される貴族院本會議にて戰局の現段階に對應する帝國政府の內外政策の兩輪を闡明するが首相演説は征戰完遂上の緊急要務たる生產增强の方途を始め國內戰時態勢强化、大東亞建設の基本方策、盟邦諸國との外交關係並に戰局の推移下の政治、經濟、軍事等の大綱につき政府の方針を説明し帝國不動の決意を闡明するものと見られ各方面から多大な關心と期待をもたれてゐる、次で貴族院では谷外相の外交方針説明あり[illegible]る豫定は後日に讓る事として散會、午後一時より衆議院本會議が開かれ貴族院と同樣首相、外相の演説に次で賀屋藏相の財政演説があり終つて質問第一陣を承つて翼政會の山崎達之輔氏登壇、刻下の我が戰爭施策の各般に亙つて國民の決意を痛切に表明しつつ政府の方針を質し、併せて全國民が一丸となつて征戰完遂に邁進せんとする熱誠の決意を披瀝して政府を鞭撻する筈である、而して爾今は續いて二十九日より開かれる豫算總會を中心に重要な論議が進められるが今期議會は戰爭下の特殊性に鑑み議會側でも諸案審議期間を可及的に短縮し以て政府をして戰爭施策に專念せしめ度いとしてゐるので貴衆兩院の本會議及び各種委員會も極めて緊迫な審議振りを發揮し大體二月一杯には全議案を議了するものと豫想される、而して今次議會に於ける論議の中心は謂ふまでもなく戰力增强の基本たる生產力擴充の方策如何にあつて百般に亙る一般會計豫算及び近日決定の臨時軍事費特別會計豫算に盛られた生產增强方策の內容を基調に各種法案、戰時行政特例法案その他の戰時立法を繞り決戰下に相應しい諸論議が行はれるものと見られる、かくて今議會は決戰の局勢に對應して飽く迄も生產力の飛躍的擴充を實現する爲の具體的方途が論議檢討され逞しい國力國策の實行が約束される事とならう

[illegible]頭に戰力の增强も盛り上る一般施政方針を斷乎たる信念と展望を以て內外に闡明することになつた、この病軀を押して登院する首相の逞しい決意に應へてこれも[illegible]に亙る案件の事前審議や協議、會議に疲勞風邪氣味もあつて倒れた岡田衆議院議長が首相に遲れをとらじと今日の院會を期して蘇生に專心、當日は朝野の[illegible]擧げて病魔を克服し揃つて議壇に顏を合はすことになつた、この首相と議長の二人決戰姿勢に相呼應して衆議院でも『遲れた會期は我々の審議で取戻す』と翼政會院內幹部の『翼贊政治』の昂揚に突進する意氣を新めてゐる、右につき翼政會院內總務前田米藏氏に『翼政の構へ』を聞く[illegible]る覺悟である、決死に挑み奮迅と鬪ふ前線將兵の心を心として我々の決意にも新たなるものがある、延期された此一週間とて決して無駄には空費しては居ら[illegible]

衆議院
一切の論議戰力增强

【東京電】衆議院では今期議會の使命に鑑み一切の論議を戰力增强に集中し政府を支持、以て政府の施策に協力する見地から建設的質疑を行ひ二十九、三十、三十一の三日間物動、外交、軍部に關する政府の説明を求め二月一日より各分科會に入り各分科會を含めて十日間位で審議を終へ、二月十日頃の本會議に上程、全會一致可決、貴族院へ送付する事となるべく、この間臨時軍事費追加豫算は政府の提案に接するや提案理由の説明後これを即決的に可決して貴族院へ送附する事に決定してゐる、一方本會議に就ては二十八日首相、外相、藏相の各施政方針演説に對して山崎達之輔氏の代表質問を行ふのみで散會、二十九、三十日は午後一時から本會議とし政府提出法案四十九件を順次上程、政府の提案理由の説明あつてこれを特別委員會に附託するが東京都制案、市町村制改正、公益營團法、臨時行政特例、日本育英會法案、取引所法案、農業團體法[illegible]等の各特別委員會は二月一日以降一齊に開かれ結局十七、八位の特別委員會が設置される事とならう

貴院の質問は二月

【東京電】貴族院において行ふべき國務大臣の演説に對する質問は貴族院第一日の決定を變更し後日適當なる機會に讓ることになり二十八日の本會議においては首相、外相の演説終了直後松平議長より右の旨を宣言することになつたが、貴族院としては提出法案三十九件を今期中に全部特別委員會附託とする方針に決定を見たので所要日以下の質問は二月に入つて行はれる

遲れた會期は審議で取戻す

【東京電】東條首相の病氣のため一週間延期されてゐた休會明け第八十一議會は愈々廿八日決戰議會の面貌に相應しい戰力增强論議の[illegible]

韶關の敵大混亂
我が荒鷲の連續猛爆に

【廣東二十七日發同盟】わが荒鷲による新春劈頭の連續猛爆を蒙つて韶關にその軍事施設を破壞された敵第七戰區司令部所在地韶關の狼狽と混亂振りは其後連日に亙つて敵側紙に報ぜられ、わが爆擊の效果が如何に甚大であつたかを證明してゐる、その二、三を紹介すれば左の通り

一、四日、五日、九日と引續いたわが空襲に音を上げた韶關司令部では遂に次の政策を樹想して市民に疎散命令を發したが、わが的確なる爆擊を信じ切つた民衆は各司令部の勸告を聽き入れず却つて軍事施設、倉庫等の郊外移轉を要求する聲が高まつてゐる

二、韶關市北西郊外の兵營爆擊に對し敵側は文化施設破壞と宣傳したが、同建築物には尨大な練兵場と思はれる廣場が附屬し且つその周邊には數門の高射砲を隱備し空襲に際して熾烈な砲火を浴びせて來たことはわが爆擊隊の確認する所であり、又同所に敷設されてゐた無電等の破壞は敵側もそれを認めてゐる、即ち同所が兵營であつたことは疑ひなく、これを文化施設と稱するのは敵側のための宣傳である

三、わが爆擊後同地の建築材料が奔騰した、即ち煉瓦が一圓六十四元、竹一本十二元その外大體三割方の高値を示してゐる

四、爆擊のどさくさに紛れて殺人事件が起り老樹の洞穴の中から死體が現はれたりしたが、其後街の風紀は極度に紊亂、婦女誘拐團が闇の中に跳梁するかと思ふと[illegible]が白晝市中を橫行すると言ふ險惡な世相を呈し民心頗る動搖してゐるものがある

蘭貢でまた二機擊墜

【ラングーン二十七日發同盟】二十六日午後ノースアメリカン一機の偵察に續いてコンソリデーテッドＢ二四型七機がラングーンに來襲したが、わが戰鬪機隊はこれに追尾攻擊を加へ忽ちその二機を擊墜（一機は稍々不確實）した又わが地上火器に依つてもその一機を擊墜他の一機に對しては確實に大損害を與へた、この日は丁度インド獨立の宣言記念日に當るのでこれに對する喜び溢りからわが方はインド攻擊を中止したのであるが敵機がラングーンに於けるインド獨立の記念大會を狙つて來襲多くのインド人に被害を與へたのは皮肉であつた、尚市民は何れも皇軍に信頼し極めて冷靜何等の動搖の色も見せてゐない

海の戰士に榮譽
殉職の場合は護國の神

【東京電】[illegible]

ビルマ少年隊訓練所近く開所の運び

【ラングーン二十七日發同盟】ビルマ國軍では[illegible]

船員待遇案實施
閣議決定　海運の飛躍增强へ

【東京電】大東亞戰下廣大なる作戰地域に及ぶ海上輸送の重大性に鑑み[illegible]

海軍、遞信兩當局談　大東亞戰爭に[illegible]

督府東京出張所擴充
中央との連絡緊密化

【東京電】[illegible]

局部長會議

[illegible]

スターリン首相米英大使と會談

【モスクワ二十六日發同盟】スターリン首相は二十六日夜クレムリン宮に於いてモロトフ外相同席の下にスタンドレー米國大使並に英國代理大使と會見した、カサブランカ會談の結果に基き重要協議を遂げたものと解される

朝鮮の徵兵制度
八月一日施行　十九年度より實施

【東京電】近年皇民化の一途を辿り內鮮一體の實を擧げつつある半島同胞に對し[illegible]

[illegible]を受け現役として入營し或は補充兵として第一國民兵役として兵役の義務に服することになる譯である、現役として入營するものは內地朝鮮は素より滿洲、支那南方等各地の部隊に入營編入され先輩たる特別志願兵達の後を繼ぎ皇軍の一員として大東亞戰爭完遂の戰列に加はるのである、[illegible]ではこの劃期的大措置を遺憾なく實施する爲半島人の精神的資質の向上を圖り軍隊の編成を萬全とする[illegible]

徵兵檢査は來年の四月から

【東京電】半島人の徵兵制は明昭和十九年度の徵收から實施されるが明年徵兵檢査を受くべきものは昭和十八年十二月一日から同十九年十一月三十日までに滿二十歳に達するもの即ち大正十二年十二月二日以降同十三年十二月一日の間に生れたものである、これらの適齡者は本年十一月中にその戶主から屆出をしなければならぬ、檢査は明十九年四月から七月までに施行され現役兵として入營するものは同年十二月以降各地部隊に入營編入されることになる、この檢査の結果[illegible]內地在住の半島同胞については來る三月一日司法省が主となり一般內地在住の半島同胞の徵兵檢査については本籍地たる朝鮮へ歸る必要なく寄留地たる內地に於て檢査を受けられる特殊の規定が設けられることになつてゐる

新任ス獨大使東上

【長崎電】長崎に一泊した新任駐日獨大使スターマー氏夫妻は二十七日正午より市民歡迎會に臨まれた官民合同午餐會に臨んだ後、午後三時四十分長崎驛發急行「富士」で東上した

けふの兩院

【東京電】
貴族院　本會議、午前十時開會劈頭東條首相の施政方針演説、續いて谷外相より外交演説あつて散會
衆議院　本會議、午後一時開會、東條首相の施政方針、外相、藏相より夫々外交、財政演説あり之に對し翼政會を代表して山崎達之輔氏民力增强を中心に一般施政に關して政府の所信を質した後[illegible]氏登壇して故[illegible]田重治氏（東京一區）の追悼演説を行つて散會する

ヒ總統政權獲得十周年
日獨伊後統血盟大會
二十九日九段に開催

【東京電】ヒトラー總統の政權獲得十周年を記念する「日獨伊血盟大會」は二十九日午後五時半から日比谷[illegible]

一種の政治的示威
カサブランカ會談檢討

【東京電】今次チャーチル、ルーズベルト兩者會談の主目的が最近既にその兆しを見られる反樞軸側反攻の機會を今後如何に有效ならしめるかについて協議する點にあつたことは明らかである、勿論この會談が樹立すべき具體的諸計畫は今年度を山とする彼我兩陣營の戰局に至大の影響を及ぼすべきは豫想されるものである、チャーチル、ルーズベルト兩者の會談は一昨年八月十四日の大西洋憲章發表のいはゆる洋上會談以來今回のカサブランカ會談は四回目で、この間一昨年十二月二十二日大東亞戰爭勃發直後及び昨年六月十八日、英米ソ協約成立直前の二回に亙つてチャーチルがワシントンに赴き、ルーズベルトを訪問して重要會談を遂げ、その度に世界戰局に重大影響を及ぼすべき主眼が彼等の會同によつてとられて來てゐるのである、從つて今回のカサブランカ會談における協議內容も又前三回のそれに勝るとも劣るべきなきは勿論であるが、時に注目すべきは今回はルーズベルトが遙々大西洋を越えて會談に馳せつけたこと及び會談の場所に目下世界の耳目を集めてゐる、北アフリカの一角佛領モロッコの首府カサブランカを選んだこと及び兩者の隨員が主として兩國の軍部最高首腦部から成つてゐることで、ルーズベルトは小兒麻痺で步行が不自由な上米大統領は法律により航空機使用を禁じられてゐるので今回の北阿渡來に際しては當然軍艦に坐乘して來たものと思はれるが樞軸潛水艦の危險を冒してこの會談を實現した點に彼等が現下の時局を如何に重大視してゐるかが窺はれる、又會談の場所を北阿カサブランカとしたことは目下米英陣營當面の最大關心となつてゐる、北阿戰鬪解決のための一種の政治的示威の意味も含められてゐるものと解され、この點が[illegible]

日本大學商經學科
入學試驗期日
專門部
商科、經濟科
第一講座（晝間）　三月八日(月)
第二講座（夜間）
第一次　三月十四日(日)
第二次同　廿一日(日)
願書受付　自二月一日　至三月三日
經濟組合專攻科
第一回　四月十日
第二回　四月十七日
論文　銓衡入學
詳細は一月九日官報參照又は學則要郵券四錢
東京市神田區三崎町　日本大學商經學科

空虛な皮算用

【ブエノスアイレス二十六日發同盟】大東亞戰の勃發以來相續ぐ敗戰に意氣全く擧がらぬルーズベルト並にチャーチルは米英兩國の國論を何とかして引立てようとの見地から專ら戰時效果を狙ふ一流の遣口でカサブランカに於いて前後十日に亙り會談を遂げ反樞軸陣營の立直しを企圖したが會談の決定內容については極めて漠然たるお題目の外には何等具體的な發表がなく

一、反樞軸軍は飽くまで戰局の主動的地位を維持する

一、反樞軸軍が勝利を得るまでは講和せず

と全く空虛な皮算用に耽つてゐる、但し流石にフランス傀儡政權を繞る醜態、米英兩國の對立には餘程手こずつた樣子で今回の會談の大きな目標が右紛爭の處理に在つたことは疑ひない、米國政府の發表に依ればジローとド・ゴールとが統一問題を解決反樞軸との統一的協力につき協議したと傳へられる更にもう一つの重大な問題はソヴエット政府の御機嫌を如何にして取り結ぶかであつたが會談の結果「ソ聯並びに重慶政權に對する援助を增加する」に意見一致したと[illegible]され、海陸公路が遮斷された現狀に於いて重慶政權に對する援助を云々するのは恐らく口先ばかりの話に過ぎないが何れにせよ、會談の結果については[illegible]スターリン首相並びに蔣介石に報告し[illegible]

援蔣の空手形

【ブエノスアイレス二十六日發同盟】ワシントン來電＝米國政府の發表によればカサブランカ會談の決定內容次の通り

一、米英兩國の軍政首腦者は戰爭が如何なる段階に在りても主動性を維持することを目標とする一九四三年の作戰計畫につき意見一致した

一、ジローとド・ゴールはルーズベルト並にチャーチルの斡旋によりはじめて會見しフランス陸海空軍を共に戰爭に出動させる活動につき交涉した

一、ソ聯首相スターリン氏に對しては會談の結果を逐一報告したチャーチル並にルーズベルトはスターリン首相と會見するため更に近かに東方の地點において會談を遂げることを希望したがソ聯の指導者は赤軍の攻勢を自ら指導する必要ありソ聯を離れることが出來なかつた、また大統領並に首相は蔣介石と連絡を續け同政權を援助するため決定した措置を同人に通告した

一、米英兩國はソ聯並に對し最大限の物資援助を與へるであらう

一、ルーズベルトは北アフリカ戰線における米軍を檢閲したが米國大統領が實際の戰場を訪問したのはリンカーン以來である

米海兵の擴充計畫

【ブエノスアイレス二十六日發同盟】ワシントン來電＝上院海軍委員會は七百五十萬弗の海軍豫算を審議中二十六日海軍人事局長ランドール・ジエイコップスの出席を求めて海軍兵員の擴充計畫を聽取したが次の如く報告したと言はれる

一、海軍は本年十二月末までにその兵力二百二十二萬を目標として擴張計畫を進めてゐる、內海兵は十七萬七千である

一、海軍擴充計畫の內には沿岸警備隊、海兵團などの兵員擴充も含まれてゐるがこれに陸軍の計畫を加へれば本年末の陸海軍兵力は一千四十二萬となる

一、各種大學、專門學校などを利用した海軍兵員養成計畫は六十五萬である

一、海軍兵員の擴充は從來志願兵制度によつてゐたが今後は徵兵制によつて行はれることとならう

尚同院軍事委員長ロバート・レイノルズは陸軍委員會として陸軍部の厖大な擴張計畫が米國の人的資源の見地から果して可能なりや否やを十分檢討することとならうと言明してゐる

人事

▲[illegible]（府山林課）廿七日[illegible]
▲[illegible]

朝日新聞社の四大週刊雑誌

週刊朝日　每土曜日發賣　定價十五錢　送料一錢

週刊婦人朝日　每水曜日發賣　大東亞戰爭記事・內外時事解說・健全娛樂讀物滿載　定價十五錢　送料一錢

週刊少國民　每土曜日發賣　次代皇國民の育成に　忙しく讀んで時局が判ると家庭女性に好評嘖々　定價十錢　送料一錢

アサヒグラフ　每水曜日發賣　大東亞戰爭戰況・內外時局の解說寫眞　定價廿五錢　送料一錢

講談雜誌　二月號　40錢

特別小說　蒼穹の母　角田喜久雄
白衣の勇士の母を訪ふいたいたしき姿に胸うたれ——私で宜しかつたらと心に思ふのであつた。

心に生かせ必勝の鬪魂
★火と燃えよ敵愾心！……海軍報道部　海軍中佐　平出英夫（？）
第一景　白絹の柩（壯烈メナド降下部隊長の手記）
第二景　愛兒よ永久に（山內彼岩さんの手記）
第三景　鬪ひの海（任務必遂貫徹の手記）

明朗女性　梅ひと枝……三木寬一
大陸慈話　曠野の果……渡邊啓助
現地小說　燃える菩提樹……岩崎榮
感激義人　歡喜の防砂林……松浦泉三郎
情人形　手形名主……古豆里東山
任俠　阿房武士道……橫溝正史

夜明の唄　山手樹一郎
眞の人間味は激しき時代に弱く生きるにある。若き志士と美しき娘の乙女が描く戀愛編

★明るいユーモア　瀨戶口寅雄（風土記）
★松陰と山陽　（日本精神の書）　三高

東京日本橋本町（振替東京二二四）　博文館

中央公論社刊
東京市麴町區丸ノ內ビル　振替東京四番

丹羽文雄著　海戰　一・八〇　〒一〇

前芝確三著　蘇聯記　二・三〇　〒二〇

逗子八郎著　山征かば　二・〇〇　〒二五　重版出來

三木清著　學問と人生

山田孝雄著　古事記概說　二・〇〇　〒二五

尾崎紅葉全集　卷五

室戶書房新刊書
東京市神田區三崎町三ノ二九・振替東京一〇一六四番

明石鐵也著　長篇小說　呂宋の月　定價二圓　〒十六錢
好評重版書　日本陸軍名將傳　竹田敏彥著　一・五〇
美しき星座　一・八〇
合戰川中島　一・五〇
維新の人々　一・五〇
歷史の夜　一・八〇
安南の情熱　トリン・デュク・オアン著　一・八〇

Ａ・トランス著　ボルネオ熱帶醫療行　一・八〇〒一六

長谷川春子著　東亞あちらこちら　〒二十錢

三省堂新刊

Ｈ・Ｉ・ホグビン著　吉田一次譯　ポリネシア に於ける法と秩序　定價三・二〇　〒二四

ルドルフ・チェレーン著　金生喜造譯　領土・民族・國家　Ａ５判・三二〇頁　定價二・〇〇　〒二四

滿洲水草圖譜　佐藤潤平著　定價六・五〇

滿洲通俗植物　佐藤潤平著　定價一・〇〇

小澤覺輔編　英和海事用語辭典　定價二・五〇　送料・二〇

カミサマノオハナシ　藤田美津子著　全三冊
幼兒のための古事記！

東京　神田　三一

社説

日、佛印交涉の妥結を慶ぶ

兩國の緊密化を更に促進

木材生産、決戰態勢

業者、增産に挺身の決意を披瀝

眞摯一貫、增産懇談會

決議

昭和十八年一月二十七日

木材增産懇談會

製鐵工場 國家管理指令

臺灣貿易振興會社

增資内認可さる

臺南州會

船員待遇案實施

商工省當局談

今期産糖高累計(十二月末)

二百四十萬四千百二十三擔

平均歩留前期比七厘六毛低率

戰爭と物

"必勝"が根本條件

總てを戰爭完遂の立場から考へよ

大戰

世の

統制

今日

では

あの

食糧確保の一翼

キャッサバ製粉

港灣 荷役劃期的增强

連絡委員會—萬全期す

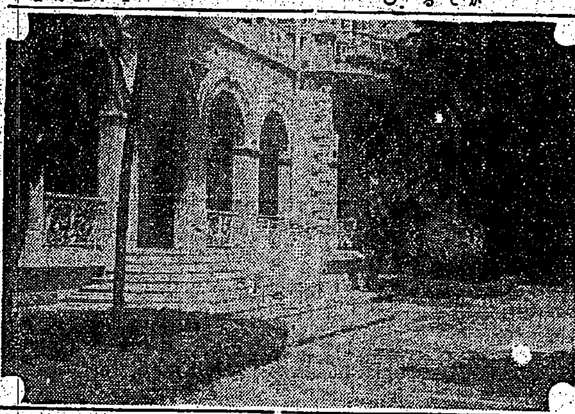
"荷役增强期間"

自二月一日至三月末

南方に活かす

熱帶醫學—臺灣の技術

挺身、佛印の博愛會醫院



臺銀 工業振興に協力

放貸激增に窺知し得

信組の貯金著增

手持公社債も增加

商況(廿七日)

兜町前場況

東京短期後場

大阪短期後場

縄つくり

敵吊光彈に曝され空地物凄い一騎討

勞働

濃州傳日本刀

軍刀 責任調整

濃州關住名匠一子相傳の力作

日本刀專門 勇魂社

二十世紀の獨逸哲學

日本 大日本

洛陽書院

腦の病 不眠 肩凝り 便秘 酒の醉

リキシン

綜合男性ホルモン

ホルトン

各種ホルモンノ複合ニナル

新發賣 外傷疾患に

外用 ピオギロン液

中風・高血壓・神經痛 不治でない

原因を明にした

今津博士の素晴しい研究

第八期決算公告

敵吊光彈に曝され 空地物凄い一騎討
元旦早々來襲の敵機撃墜

港口

要塞

高度

決戰下に決意昂揚
皇奉臺北支會 陣頭指揮役職員大會終る

實踐

臨時宜蘭市會

全部

烈々奉公の至誠披瀝
木村氏ら長谷川總督を訪問

聽衆

增田

將來

職域

昭和十八年一月八日

（寫眞は長谷川總督を訪問した木村、郁松氏ら）

御歌會始の御儀
晴れの諸役仰付けらる

白煙

武勳輝く 塚田大將以下陸軍葬
廿七日青山齋場で行はる

初の座談會

鬼畜に劣る米國兵
瀕死の重病者も入院中强制勞働
戰慄の監禁生活語る谷口氏

皇軍

皇奉宜蘭支會 民奉讀式會

勞働

二日間に握り飯一つ
病人に藥も與へぬ英官憲

悲憤

國民運動の趣旨徹底
二月中に地區別協議會

全國農村に餅を大量配給
青森縣で『餅現地協議會』

晝劇挺身隊結成
皇奉各市、郡支會毎に

猿股

島民の厚情に感謝
榮轉の張中國總領事語る

本國

盟主

廿八九日 理蕃視學會議
六年制延長諸問題附議

戰時勸業行政刷新へ
全島市勸業課長會議終る

假顏速成彫刻で 白衣勇士慰問

昔嘶て海の勇士慰む
善隆名物・兵隊爺さんの篤行

勇士

皇軍

臺北高校辯論大會

下駄にも決戰體制型
改革的な國民型を創造

履物

國校經營委託研究會

雪國

廣岡信三郎氏

郷軍臺北市東南第四分會耐寒鍊成會

結核に ヘモトン
大正製藥所

その手ゆるめば 戰力にぶる
疲

第一放送
第二放送

今日の映画と演藝
大世界 台劇 新世界 芳乃館 芳明館 城南映劇 萬華劇場
台北合同興業會社
今日の東寶國際館
基隆の映画
基隆劇場 世界館 旭劇場 高砂劇場

ポプラ印
イソキと米糊
高級 萬年筆用 筆記用 各種
高級 文房糊 卓上用 工業用
發賣元 近藤商會

技術社員募集
一、採用人員 五十名
二、修業年限
三、資格
四、提出書類
五、講習場所 臺北市内
六、採用方法
七、給與
國際電氣通信株式會社臺北支社

計理士 海野正造

齒科 高嶺齒科醫院
齒科 澁谷齒科醫院
皮膚科 泌尿器科 吳皮膚科醫院
泌尿器科 皮膚科 保生醫院
内科 小兒科 四方醫院
齒科 矢野齒科醫院
齒科 鎌田齒科醫院

第五回決算報告

第一期決算公告
臺灣製紙株式會社

會葬御禮
木崎斌夫
木崎正典
親戚一同

南部各州十萬へ猛進軍

皇軍の一兵たらむ

澎湃漲る志願の熱血

臺南【臺南電話】若しい志願兵への熱意は愈々燃え上り……二十五日までの臺南州下志願者数は九萬七十六百二十六名……

臺南市	一一、九七二
嘉義市	一、〇九〇
新營	八、三三五
新化	八、三三五
曾文	四、〇七五
	八、一七三
北門	九、五七六
新營	四、五二三
嘉義郡	九、五三三
斗六	二、一七〇
虎尾	八、九一三
北港	九、〇〇五
東石	九、八五五

臺中【臺中電話】臺中州下の志願兵志願者は二十四日までに既に九萬を突破……

嘉義【嘉義電話】嘉義郡の志願兵志願者数は……

麻豆【麻豆電話】曾文郡下の志願兵志願者……

錬成を更に強化
南方への布陣固む
飛躍中堅青年層に主眼

【臺南電話】臺南州では大東亜戦の決戦に伴ひ南方基地としての重要性から……

科學する生活へ
皇奉臺中州支部の講演會

第三種防訓終る

華僑の獻金

增産講習會

適齡兒童の親へ
就學手續き洩れはないか

ガソリン御商講習會

五萬圓突破の豫想
新竹 街頭建艦獻金運動

貯蓄懇談會
皇奉羅東郡支會

傷病の身に赤襷
分會結成・再起奉公へ奮ふ

慰問袋
日婦彰化郡支會

赤誠の獻金

軍司令部（出費）國防獻金……

恤兵金……

海軍武官府（出費）

國防獻金……

建艦獻金……

嘆くべしこの統計
何の殷賑ぞ、臺南遊興街

【臺南電話】戰時下國民の一人……

	十六年十二月	十七年十二月
遊廓	…	…

誓ふ挺身御奉公
皇奉羅東郡支會 委員會

增産へ"決戰"體當り
淨汗に都市農村一體化

【花蓮港電話】……

令旨奉讀式
銃後婦人の決意も新た

【屏東電話】大日本婦人會屏東市支會では二十六日午前十一時より……

踵繼ぐ血書の志願
"生涯の念願貫徹させて下さい"
烈々の忠魂紙面に躍る

豐原【豐原電話】豐原郡下における志願兵志願……

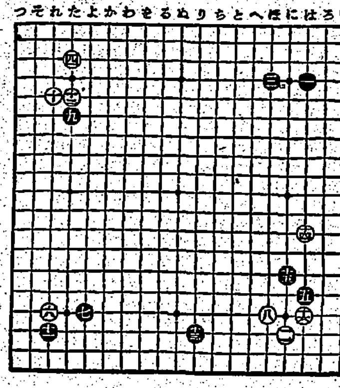
昭和十八年一月

父 林 頭
母 林阿知

有終の美飾り
演劇閉幕
功勞の桔倶員を招待慰勞座談會

七段對五段戰

【第一回】七段 橋本宇太郎 先番 六段 村島誼紀



大いなる祭 (49)
中野實 作 三芳悌吉 畫

第二の出發 (1)

三井生命

慢性胃腸に好評の トモサン

明色クリーム ローション
肌アレに 粉化粧下に ヒゲ剃後に最適

頭腦輕快！ ルーサ にうつづ

中野高等無線電信學校

ジュジュ ムーリク 色白 專用

東京電氣療法研究所

男女の新職業

文房具店の特種品 土産品

スパラシイ新發明 高級二色万年筆

身體が芯から溫り 弱い瘦身が丈夫に肥る 養命酒

感冒に備へて 肝油以上
腺病 結核・貧血 衰弱・疲勞 視力障碍
呼吸器粘膜を強化…体榮養を充實して、強い抗菌力を培ふ全肝臓ＡＤ劑！
農林省水産試驗場創製

しを根拔き城撃
チーユーサイド

兒玉材木店